

2014年1月7日

各位

会社名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

当社持分法適用関連会社による
中華人民共和国における食品製造会社買収に関するお知らせ

2013年12月に当社持分法適用関連会社の明日香食品株式会社が、中華人民共和国青島市所在の食品製造会社を100%買収いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 買収した会社の概要

社名：青島緑心食品有限公司
登記住所：青島即墨市龍泉鎮埠惜路西
登録資本：145.00万米ドル（約1億5千万円）
設立：2005年5月16日
会社形態：有限責任公司（日本における株式会社）
業務内容：急速冷凍食品製造
急速冷凍小麦・米食品（加熱品）
製品の35パーセントは欧米に輸出しております。

2. 買収の目的

当社は、2012年11月26日に公表いたしましたとおり、中華人民共和国青島市、グループの海外進出支援の為に駐在事務所を設立しております。

（当社青島駐在事務所設立の詳細につきましては下記のURLをご参照ください。

<http://www.showa-holdings.co.jp/news/doc/news20121126.pdf>

海外展開は当社グループの中期経営計画の最重要課題になっておりますので、同駐在事務所設立当初から、情報収集及び人脈構築などを行なって参りました。

本案件につきましても、その活動の一環よってもたらされたものであります。

当社グループにおきましては、持分法適用会社の明日香食品にて和菓子の製造及び販売を行っております。2012年6月に当社等と同時に「アクセルプラン2012」を発表

し、「「ちょっと食べる」喜びを毎日世界へ」をミッションに掲げ、アジア進出を企図しておりました。本買収により以下の効果を期待しております。

- ① 中華人民共和国に食品製造拠点を設けることで、急速に拡大発展してきている中国の消費市場に参入すること。
- ② 既に青島緑心社が行っております、世界への輸出実績から、日本料理の象徴である和菓子、明日香食品の製品を世界展開することができること。
- ③ 中国から日本への輸入食品について、直接の品質管理やトレーサビリティの向上のための活動を行い、日本で販売する食の安全を確保できること。
- ④ 原材料・資材調達の共通化を通じ、コストの削減を狙えること。

以上により、明日香食品のミッションの中の「世界へ」の部分を大きく強化することになり、当社としても連結純利益の増加に寄与するものと期待しております。

3. 今後の見通し

当社といたしましては、食品事業に関わらず、本案件のようにグループ各社を強くする案件につきましては積極的に取り込んでいく所存です。

青島緑心社が所在する青島市ならびに青島市が位置する山東省は、食品の1大輸出基地であるとともに、国家プロジェクトとしてゴムバレーというゴムの生産、取引を大規模に集合させております。またハイテクパークの計画が進行しており、コンテンツ産業等の誘致を進めております。このような当社事業と関連の深い青島市においてビジネスが開始されたことは、当社にとっても当社各事業にとっても大きな喜びとするところで

す。

今後とも引き続き当社グループ会社の事業拡大を支援し、中期経営計画を実現することで企業価値向上を目指して参りますので、引き続きご支援いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

(当社中期経営計画(アクセルプラン 2012)につきましては次の URL をご参照ください。
<http://www.showa-holdings.co.jp/ir/irfile/sh20120627.pdf>)

以上